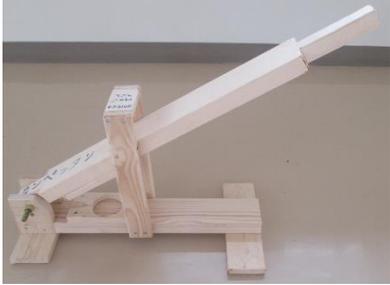


<p>主に関係する 領域・教科</p>	<p>作業学習・委員会</p>	<p>氏名： 南 祐 治</p>	
<p>教材・教具名</p>	<p>缶ペッタン（空き缶つぶし）</p>		
<p>ねらい</p>	<p>・空き缶のリサイクルで分量を減らし効率良く運搬出来るようにする。</p>		
<p>教材教具の説明（写真等を使ってわかりやすく記述）</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>側 面</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>背 面</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>缶をつぶした時</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>つぶれた缶</p> </div> </div>			
<p>制作のポイント</p>		<p>使用材料・部品</p>	
<p>（箇条書きで記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テコの応用で弱い力でも圧縮出来るようにした。 ・横板を取り付けて左右のブレをなくし安定させた。 		<p>木材（2×4 6F 1本） （1×4 6F 1本） 木ネジとボルト・ナット ワッシャー 約800円</p>	
<p>実 践</p>	<p>（使い方、工夫など、活用場面を写真等でわかりやすく説明 箇条書きで記入） （裏面使用も可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業学習の中でHくんにさせてみた。 		
<p>効果・ 改善点等</p>	<p>（箇条書きで記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルミ缶はつぶせるがスチール缶はけっこう力があるので体重をかけて足で行う形式にすることが望ましい。 		